

## ホスホリボシルグリシナミドホルミル転移酵素

Cat. No. EXWM-2004

Lot. No. (See product label)

### はじめに

**説明** このTHF依存性酵素は、10-フォルミルテトラヒドロ葉酸 (fTHF) からN1-(5-ホスホ-D-リボシル)グリシナミド (GAR) へのフォルミル基の求核アシル置換を触媒し、N2-フォルミル-N1-(5-ホスホ-D-リボシル)グリシナミド (fGAR) を形成します。この反応は、新規プリン生合成経路を通じてプリンの形成に重要な役割を果たします。この経路は、アデノシンーリン酸 (AMP) およびグアノシンーリン酸 (GMP) の前駆体であるイノシンーリン酸 (IMP) を生成します。

**別名** 2-アミノ-N-リボシルアセトアミド 5'-リン酸トランスフォルミラーゼ; GAR フォルミルトランスフェラーゼ; GAR トランスフォルミラーゼ; グリシナミドリボヌクレオチドトランスフォルミラーゼ; GAR TFase; 5,10-メチルテトラヒドロ葉酸: 2-アミノ-N-リボシルアセトアミドリボヌクレオチドトランスフォルミラーゼ

### 製品情報

**形態** 液体または凍結乾燥粉末

**EC番号** EC 2.1.2.2

**CAS登録番号** 9032-02-4

**反応** 10-フォルミルテトラヒドロ葉酸 + N1-(5-ホスホ-D-リボシル)グリシナミド = テトラヒドロ葉酸 + N2-フォルミル-N1-(5-ホスホ-D-リボシル)グリシナミド

**備考** このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5~9週間です。ご要望に応じてカスタム生産が可能です。

### 保管・発送情報

**保存方法** 短期間は +4 °C で保管してください。長期間保管する場合は -20 °C~-80 °C で保管してください。